

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年5月27日 (2010.5.27)

【公表番号】特表2004-500390(P2004-500390A)

【公表日】平成16年1月8日 (2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2001-564775(P2001-564775)

【国際特許分類】

A 6 1 K	36/18	(2006.01)
A 6 1 K	36/48	(2006.01)
A 6 1 K	36/53	(2006.01)
A 6 1 K	9/02	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 K	9/48	(2006.01)
A 6 1 K	31/427	(2006.01)
A 6 1 K	31/472	(2006.01)
A 6 1 K	31/4725	(2006.01)
A 6 1 K	31/4745	(2006.01)
A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 K	31/513	(2006.01)
A 6 1 K	31/522	(2006.01)
A 6 1 K	31/7048	(2006.01)
A 6 1 K	31/7068	(2006.01)
A 6 1 K	31/7072	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/14	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	31/20	(2006.01)
A 6 1 P	31/22	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K	35/78	C
A 6 1 K	35/78	J
A 6 1 K	35/78	Q
A 6 1 K	9/02	
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	9/14	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/48	
A 6 1 K	31/427	
A 6 1 K	31/472	
A 6 1 K	31/4725	
A 6 1 K	31/4745	
A 6 1 K	31/496	

A 6 1 K 31/513
 A 6 1 K 31/522
 A 6 1 K 31/7048
 A 6 1 K 31/7068
 A 6 1 K 31/7072
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 1/16
 A 6 1 P 31/12
 A 6 1 P 31/14
 A 6 1 P 31/18
 A 6 1 P 31/20
 A 6 1 P 31/22
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月1日(2010.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

i) *Scutellaria*, *Glycyrrhiza*, *Ziziphus* および *Paeonia* を含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、癌治療用薬剤組合せ。

【請求項 2】

i) *Scutellaria*, *Glycyrrhiza*, *Ziziphus* および *Paeonia* を含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、化学療法化合物の副作用を軽減するための薬剤組合せ。

【請求項 3】

i) *Scutellaria*, *Glycyrrhiza*, *Ziziphus* および *Paeonia* を含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、化学療法用製剤の抗腫瘍活性を増加させるための薬剤組合せ。

【請求項 4】

前記薬草調製物が *Scutellaria baicalensis*, *Glycyrrhiza uralensis*, *Ziziphus jujuba*, *Paeonia lactiflora*、及び 1 つまたはそれ以上の薬学的に許容される担体からなる、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 5】

前記化学療法化合物がイリノテカン (CPT - 11)、5 - フルオロウラシル (5 - FU)、エトポシド (VP - 16)、 - L - ジオキソラン - シチジン (L - OddC)、ロイコボリン (LV)、およびこれらの組合せからなる群より選択される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 6】

前記薬草調製物が経口経路によって投与され、前記化学療法用製剤が経口または非経口経路によって投与される、請求項１～５のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 ７】

前記薬草調製物が経口経路によって投与され、前記化学療法用製剤が静脈内経路によって投与される、請求項１～５のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 ８】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与される前に投与される、請求項１～７のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 ９】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与された後に投与される、請求項１～７のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 １０】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与されると同時に投与される、請求項１～７のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。